

ゾンタニュース 2026 年 4 月号
2026 年 4 月 23 日国際より受信



Zonta News

Build a Better World for Women and Girls



親愛なるゾンシヤンの皆様

アースデーおめでとうございます！

今日は、私たちが環境とどうつながっているかを考える日だけでなく、気候変動が世界中で人道危機をいかに加速させているか、そしてその影響を女性や少女が最も大きく受けていることを認識する日でもあります。

国連は、気候変動の影響により避難を余儀なくされた女性と子どもが、現在、全避難民の推定 80%を占めていると指摘しています。この数字は、構造的な不平等と、最も脆弱な人々を守るための気候変動対策を各国政府が策定できていないことの両方を反映しています。気候変動による衝撃は、ジェンダーに基づく暴力を助長し、機会へのアクセスを妨げる要因ともなっています。

ゾンシヤンとして、私たちは気候正義、意思決定の場における女性の参画、教育の平等、そして女性に対する暴力の根絶を支持します。アースデーといえば気候正義が中心のテーマと捉えられがちですが、実際には、気候変動が深刻な地域では、これら他の課題にも大きな影響が及ん

BUILDING EQUALITY WITH CLIMATE JUSTICE

CLIMATE JUSTICE | Putting gender equity and human rights at the core of decision-making and action on climate change, as women and children are often more vulnerable in natural disasters. This is Zonta International's focus on climate-related topics.

HOW WOMEN ARE AFFECTED Source: UNFPA and World Bank

- If average temperatures were to increase by just 1°C, women would face a 34% greater loss in total income compared to men.
- 80% of people displaced by climate change are women.
- By 2050, climate change could force up to 216 million people to move within their countries.
- Climate change could force at least 12.5 million girls each year to abandon their education.

Zonta Says NOW seeks climate justice for women and girls - so they can prevent, prepare for, respond to, and recover from, the impacts of climate change on the same basis as men through:

- GLOBAL SOLUTIONS
- NATIONAL SOLUTIONS
- LOCAL SOLUTIONS

USE YOUR VOICE

- LEAD BY EXAMPLE
- ADVOCATE
- COLLABORATE
- GATHER THE FACTS

ZONTA SAYS NOW
TO GENDER-EQUAL CLIMATE ACTION

WWW.ZONTA.ORG/CLIMATEJUSTICE

でいることが明らかなです。気候正義と人権のつながりを確認するには、上記のインフォグラフィックをご覧ください。[\[グラフィック全文\]](#)

グラフィックの和訳

気候正義で築く平等社会 (BUILDING EQUALITY WITH CLIMATE JUSTICE)

気候正義とは、気候変動への対応において、ジェンダー公平と人権を意思決定や行動の中心に据えることです。女性や子どもは自然災害の影響を受けやすいため、特に重要です。国際ゾントは気候関連の課題に重点を置いています。

女性はどのような影響を受けているのか

- ・世界の平均気温がわずかに1°C上昇するだけでも、女性は男性よりも総所得の損失が34%大きくなる可能性があります。
- ・気候変動により避難を余儀なくされる人々の約80%は女性です。
- ・2050年までに、気候変動によって最大2億1,600万人が国内で移動を強いられる可能性があります。
- ・気候変動の影響により、少なくとも年間1,250万人の少女が教育を断念せざるを得なくなる可能性があります。

ゾントの取り組み

ゾントは、女性と少女のための気候正義を推進しています。女性と同じように、気候変動の影響を予防し、備え、対応し、回復できる社会の実現を目指しています。

解決に向けて

- ・グローバル(国際的)な取り組み
- ・ナショナル(国家的)な取り組み
- ・ローカル(地域)な取り組み

- ・模範となる行動をとる
- ・情報を集める
- ・声を上げる(発信する)
- ・提言する(アドボカシー)
- ・協働する

今年のアースデーに際し、国際ゾントは他の国際組織と連携し、政府、民間セクター、市民社会、そして一般市民に対し、「[Step Forward for Equality \(平等のために一歩を踏み出そう\)](#)」と呼びかけています。気候変動対策は、もはや先送りしたり、骨抜きにしたり、最も影響を受ける人々——女性や少女たち、そして気候変動の意思決定の場に必ず参画すべき女性リーダーたち——抜きにして議論することは許されません。[声明の全文は、www.zonta.org/statements](http://www.zonta.org/statements) [ご覧ください。](#)

声明文の和訳

平等のために一歩踏み出そう: 気候正義を通じた女性の権利の推進

このアースデーにあたり、国際ゾンタおよび賛同団体は、政府、民間セクター、市民社会、そしてすべての市民に対し、「平等のために一歩踏み出す」ことを呼びかけます。なぜなら、気候変動への対応は、もはや先延ばしにすることも、弱めることも、そして最も影響を受けている人々——女性や少女、そして気候に関する意思決定の場に必ず参画すべき女性リーダー——を抜きにして議論することも許されないからです。

気候変動は世界中で人道的危機を加速させており、その最も大きな影響を受けているのは女性と少女です。異常気象、避難、食料不安、資源の不足は、暴力のリスクを高め、教育を妨げ、必要な医療や保護サービスへのアクセスを制限します。国連は、気候変動の影響による避難者の約 80%が女性と子どもであると指摘しています。この数字は、構造的な不平等と、最も脆弱な人々を守るための気候対策が十分に計画されていない現状を示しています。さらに、気候変動による衝撃はジェンダーに基づく暴力を助長し、機会への障壁を生み出しています。

気候変動は貧困地域や紛争地域に限られた問題ではなく、すべての国に影響を及ぼす世界的な現実です。カリフォルニアの山火事、スペインの大規模洪水、アフガニスタンの地震や気候による不安定化など、世界各地で人々の暮らしや生計が大きく変化しています。影響の現れ方は異なっても、その結果は普遍的であり、制度が機能せず資源が不足する状況では、あらゆる地域で女性と少女がより大きなリスクにさらされています。それにもかかわらず、気候資金調達や適応策を決定する場において、女性の声は依然として十分に反映されていません。

危機の緊急性は明らかです。気候変動は少女たちを学校から遠ざけ、無償ケア労働の負担を増大させ、経済的・環境的な困難の中で児童婚や搾取のリスクを高めています。同時に、人道支援資金の削減や国際的な優先順位の変化により、女性や少女が頼りにしている支援体制が弱体化しています。UN Women による調査では、危機の影響を受ける 44 か国の女性団体の 90%が対外援助の削減の影響を受け、60%以上がサービスを縮小していると報告されています。その結果、緊急医療、ジェンダーに基づく暴力への対応、経済支援や避難支援など、命に関わる重要な支援が妨げられています。

ジェンダーに配慮した気候政策、女性リーダーの実質的な参画、そして保護・教育・保健への継続的な投資がなければ、これまで築かれてきたジェンダー平等の進展は後退してしまいます。今、私たちにできる最も効果的な行動は、意識を高め、地域社会に知識を広め、そして平等のために一歩踏み出すことです。一人ひとりの声、政策、そして地域での行動が、女性と少女を守り、公正で持続可能な未来を築く力となります。気候正義はジェンダー正義なしには成り立たず、また女性が意思決定の場にいないければジェンダー正義も実現しません。

国際ゾンタは 100 年以上にわたり、女性と少女の権利、尊厳、リーダーシップの向上に取り組んできました。賛同団体とともに、ゾンタは平等に基づき女性のリーダーシップに導かれる、緊急かつ協働的な気候行動を求めています。私たちは改めて確認します。女性は気候変動の影響を大きく受ける存在であるだけでなく、世界の気候対応における不可欠な意思決定者、イノベーター、そしてリーダーであるということ。

このキャンペーンの足跡(フットプリント)は、私たちが地球に残す影響と、公正で強靱な社会を築くために必要な計画的な一歩を象徴するものです。ともに一歩踏み出しましょう。気候正義はジェンダー正義であり、行動の時は今なのです。

今日、私と共に一歩を踏み出しましょう。気候変動と私たちの使命とのつながりをより深く理解するために、皆様ができることは数多くあります。ぜひ、www.zonta.org/EarthDay のツールキットをご覧ください。

女性と少女のためのより良い世界を築くための、引き続きご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

心を込めて

A blue ink handwritten signature of Sara Tomine.

サラ・トゥオミネン
2024-2026 年度会長
国際ゾンタおよび ゾンタ女性財団

行動するゾンシャン

ゾンシャンは、女性と少女たちのためのより良い世界を築くために行動を起こしています！各ゾンタクラブが、地域社会やその先で気候正義の取り組みを通じてジェンダー平等の実現に向けてどのように前進しているか、ぜひご覧ください。

スリランカのコロンボ I ゾンタクラブは、12月に発生したサイクロン・ディツワの被害を受けた後、緊急救援活動を展開しました。この災害により数千世帯が避難を余儀なくされ、家屋や生計手段が破壊され、特に女性たちが甚大な影響を受けました。同クラブは、緊急のニーズへの対応にとどまらず、被災した女性起業家への復興支援も開始しています。[詳細はこちら。](#)



25 地区エリア2の Z クラブおよびユース・クラブは、ゾンタの「ジェンダー平等と気候正義の連携」活動など、創造的で啓発を目的とした取り組みを通して、ジェンダー平等と気候正義のつながりを浮き彫りにしました。これらの活動は、気候変動の課題が女性や少女たちに不均衡な影響を及ぼしていることを参加者に考えさせると共に、環境対策における公平なアプローチの必要性を強調しました。[詳細はこちら。](#)



下のボタンをクリックして、それぞれの地域社会で活動するゾンシャンの取り組みからインスピレーションを得てください。そして、あなたのストーリーを共有して、あなたがどのように世界を変えているか教えてください！

地域奉仕とアドボカシー

ゾンタは NO というアクション

今すぐあなたの
ストーリーをシェア
しましょう



We proudly highlight our #ZontiansinAction. See the steps our members have taken to make a difference around the world.

WATCH NOW



平等のために一歩を踏み出そう

気候正義は新しく、難しい課題ですが、ゾンシャンは、気候危機が女性に不均衡な影響を及ぼしていることを常にいち早く認識し、理解してきました。気候政策におけるジェンダー平等に焦点を当て、地域で行動を起こすことで、私たちは「平等のために一歩」を踏み出すことにつながると確信しています。



2026 年 4 月 22 日のアースデーに実践できる 3 つのアクション：

1. クラブの例会で「一歩前進」アクティビティを取り入れましょう。この体験型の活動を通じて、会員は気候変動が世界中のすべての人々にどのような影響を与えているかを理解できるようになります。気候に関連する質問が一つずつ出され、会員はその出来事が自

分の人生で起きたことがあるなら「[一步前](#)に出る」ことで体験的に学びます。

2. この体験型アクティビティで、ジェンダー平等と気候正義を結びつけましょう。私たちの靴がペアであるように、ジェンダー平等と気候正義も切り離せない関係にあります。ツールキットに含まれるテンプレートを使い、右の足跡(ジェンダーの「権利」/ RIGHTS)には、なぜジェンダー平等があなたにとって重要なのかを描いたり書いたりしてください。左の足跡には、気候正義を確保するために地球にどのような影響を与えたいか(何が「残る」か / LEFT?)を描いたり書いたりしてください。完成した作品を、Zonta International (pr@zonta.org)までお送りください。ソーシャルメディアや出版物で共有させていただきます。また、[25 地区のユースメンバーたちの活動](#)からインスピレーションを得てください。
3. 私たちの国際声明をシェアしましょう。上記のリンク先にある国際ゾントアの声明を、皆さんのネットワークに配信し、私たちが[平等に向けて一步前進](#)していることを伝えましょう。

上記のステップおよび気候正義キャンペーンに関するすべての資料は、「[Step Forward for Equality](#)」キャンペーン・ツールキットでご覧いただけます。



シンクタンクに参加しましょう

2026年5月10日に開催される次回の「Zonta Says NOW 大陸間シンクタンク」に参加し、ジェンダー平等な気候変動対策を「今」どのように取り組むかについて、アイデアを共有し、インスピレーションを得ましょう。



バーチャル・アートギャラリーへようこそ

芸術を通じて、私たちは自身の感情や思いと向き合い、直面する課題や、私たちが創り出すことのできる未来をより深く理解することができます。

zontasaysnowvirtualartgallery.org で、希望に満ちたメッセージや、考えさせられるアート作品に触れて、インスピレーションを得てください。

今月、クラブ創立記念日を迎える皆様、おめでとうございます！



トレントン/マーサーゾントクラブ
ウェストチェスターゾントクラブ
米国、3 地区
創立 95 周年

ボーフムゾントクラブ
ドイツ、29 地区
創立 65 周年

マカティ・アンド・エンバイロンスゾントクラブ
フィリピン、17 地区
創立 55 周年

地域内外の社会および女性や少女たちのために尽力されている皆様の取り組みに、心より敬意を表します。4 月に節目の記念日を祝う他のクラブについては、[「ゾントニュース」](#)をご覧ください。

重要な日程とイベント

- 4 月 1 日～5 月 31 日：[Add Your Voice キャンペーン](#)
- 4 月 22 日：[アースデーに「Step Forward for Equality」](#)
- 4 月 27 日～5 月 1 日：[国際選挙の立候補受付開始](#)
- 5 月 1 日：国際ゾント「若手女性リーダー賞」の地区受賞者名を本部へ提出
- 5 月 7 日：[国際選挙の結果発表](#)
- 5 月 10 日：[ゾント・セイズ・ナウ \(Zonta Says NOW\) 大陸間シンクタンク](#)
- 5 月 15 日：[大会の割引登録締切日](#)
- 5 月 18 日：[欧州評議会「世界的な課題および地政学的課題に関連した女性のエンパワメントとジェンダー平等の確保」](#)
- 5 月 21 日：[新会員オリエンテーション](#)
- 5 月 26 日：[ゾント・アドボカシー・シリーズ - 女性と少女のためのサイバーセキュリティ](#)
- 7 月 11 日～14 日：[2026 年国際大会 \(カナダ・バンクーバー\)](#)
- 7 月 16 日：[新会員オリエンテーション](#)

- 7月30日: 人身取引反対世界デー



www.zonta.org

国際翻訳委員 矢崎和喜子
国際翻訳委員 西川ひろこ